

教育研究評議会議事録（第231回）

日 時：令和5年11月30日（木） 15時00分～15時53分

場 所：事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：小川、藤代、喜多、水野、小藤田、山本、海妻、宮川、林、横山、境野、八代、伊藤、木村（賢）、田代、村上、南、宮本、織田、松林、清水、天木、柴垣、小林、成田、萩原、澤井、木崎、小出

欠席者：松岡、木村（直）

配付資料

- 議題1 学生の懲戒について（上申）（回収資料）
岩手大学学生の懲戒に関する規則
- 議題2 学長からの「教育学部への指示事項」への対応について
- 報告1 令和7年度改組計画に係る文部科学省との事前相談結果について
- 報告2 地域協創教育センターの今後の展開に向けたアンケートについて
- 報告3 役員会報告（第556回～557回）
- 報告4 経営協議会報告（第86回）
- 報告5 学長・副学長会議報告（第275回～276回）
- 報告6 令和5年度入試委員会（第4回）記録（案）
- 報告7 令和6年度入学試験実施状況【学部（学校推薦型選抜及び総合型選抜、編入学）】【大学院】

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり確定することとした。

議 題

1．学生の懲戒について

学長から、学生の懲戒について諮る旨が述べられ、次いで、八代理工学部長から、資料に基づき、学生の違法行為の内容、教授会審議の内容及び処分案について説明があった。

審議の結果、原案のとおり退学処分とすることを決定し、学長から本日付けで懲戒処分を当該学生に通知することとした。

2．「教育学部への指示事項」への対応結果について

学長から、「教育学部への指示事項」への対応結果について諮る旨が述べられ、次いで、境野教育学部長から、資料に基づき、「美術」サブコースに関する指示事項である「令和3年度から5年度までの教員採用率平均値」が、指定された基準値を超えたことの説明があり、美術サブコース及び教員免許課程認定を維持することの提案があった。

審議の結果、原案のとおり了承した。

3. その他

なし

報 告

1. 令和7年度改組計画に係る文部科学省との事前相談結果について

藤代理事から、資料に基づき、令和7年度改組計画に係る文部科学省との事前相談結果について報告があった。なお、次回は来年の1月頃を予定しており、それに向けて資料の準備を進めてほしい旨の付言があった。

2. 地域協創教育センターの今後の展開に向けたアンケートについて

喜多理事から、資料に基づき、令和5年9月1日に設置した地域協創教育センターの目的と機能及び今後の展開についての説明があり、センターの具体的取組を行っていくにあたり、各部局での地域協創教育分野における現状や課題等についてのアンケート調査を、各部局長及び役員宛に送付することの説明があった。

3. 役員会報告

4. 経営協議会報告

5. 学長・副学長会議報告

6. 第4回入試委員会報告

7. 入試結果の報告

資料のとおり。

8. その他

なし。

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の12月21日(木)の15時から開催することが述べられた。